

氏名	今井 栄子 / IMAI Eiko
所属・職名	松本看護大学 看護学部 教授
連絡先	
担当科目	成人看護学概論、成人急性期看護論、救急災害看護学、研究方法論、感染看護学、教養ゼミナール、連携ゼミナール I
学歴	慶應義塾大学大学院 医学研究科国際保健学・病院感染管理学専攻 修了
学位	博士（医学）
主な経歴	臨床ナース 看護学部教職
研究分野	看護理論 感染看護 心理学
所属学会	日本看護診断学会 日本ストレス学会
主な研究業績	
著書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 看護診断に基づく標準看護計画 外科Ⅱ 第1～10刷、共著、平成5年</li> <li>2 インфекションコントロール' 98別冊サーベイランスのためのCDC ガイドラインNNISマニュアルより（2004年まで計3回翻訳）、共著、平成10、メディカ出版</li> <li>3 大学病院における感染対策の実際、単著、平成12年、ヘルス出版</li> <li>4 感染看護管理 社会福祉法人、単著、平成12年、済生会報告</li> <li>5 生活の中の感染予防、単著、平成13年、慶應義塾看護短期大学紀要 Vol.12</li> <li>6 確かな院内感染対策を考える、共著、平成13年、薬理と治療</li> <li>7 リンクナースの育成、単著、平成14年、日本感染看護学会紙 Vol.1</li> <li>8 透析導入におけるクリニカルパスの効用、共著、平成16年</li> <li>9 透析導入テキスト、共著、平成17年、南江堂</li> <li>10 ハンダーソン看護論と看護実践への応用第1版、共著、平成30、照林社</li> </ol>
学術論文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日和見感染原虫の感染症研究、共著、平成12年、厚生科学研究費補助金報告書</li> <li>2 入院透析患者における喀痰、分離菌および肺炎起炎菌、共著、平成20、感染症学雑誌</li> <li>3 Surgical Site Infection after open gastrectomy and risk factor for SSI、共著、平成17年、日本感染症学会誌Vol.11 No.3</li> <li>4 Multivariate analysis for patients undergoing laparoscopic, open colon and gastric surgery、共著、平成20、American Infection Control and Epidemiology Vol.36、No.10</li> <li>5 Clinical importance of Stenotrophomonas Maltophilia nosocomial pneumonia due to its high mortality in hemodialysis patients、共著、平成21、The Apher Dial.Vol.13.No.3.P193-198</li> <li>6 感染看護とリスクマネジメント、単著、平成23、済生 77巻11号.P34-48</li> <li>7 看護学生の早期体験学習としての海外研修の効果—チームワーク能力の変化を中心に、共著、平成26、城西国際大学紀要 第22巻 第8号看護部</li> <li>8 基本的欲求「Sleep and Rest」と生理的身体的行動様式「Activity and Rest」、単著、平成26、日本適応看護理論研究会学術論文集第10巻第1号、p.XV-1～14</li> <li>9 ハンダーソン看護論と看護実践への応用、基本的欲求5 睡眠と休息をとる、共著、平成27、ハンダーソン看護研究会、ハンダーソン看護論と看護実践への応用、P140-152</li> <li>10 成人看護学(急性期)のアクティブラーニング型授業の評価、共著、平成27、城西国際大学第23巻8号</li> </ol>